

会 議 録

会議名	平成 24 年度 第 2 回文化会館運営委員会
開催日時	平成 25 年 3 月 27 日 (水) 19 時～21 時
開催場所	山陽小野田市文化会館 研修室
出席委員 (7 名)	富田会長、倉田副会長、猪俣委員、枝村委員、神徳委員、瀬口委員、山田委員
欠席委員 (1 名)	峰永委員
傍聴者	なし
担当課及び 出席者	担当課：文化会館 廣田館長、舩林副館長、田邊
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会長あいさつ</li> <li>2. 館長あいさつ</li> <li>3. 議題             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成 25 年度主催文化事業計画について</li> <li>(2) 貸館事業及び利用状況について</li> <li>(3) 施設維持管理について</li> <li>(4) その他                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者アンケートについて</li> <li>・その他</li> </ul> </li> </ol> </li> </ol>
会議結果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会長あいさつ</li> <li>2. 館長あいさつ</li> <li>3. 議題             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成 25 年度主催文化事業計画について 事務局－【配布資料 P3】の説明 昨年度から行っている事業に加え、昨年度まで共催事業として行っていた山口県交響楽団演奏会、宝くじ文化事業、サーカス・クリスマスコンサートを行う。</li> <li>(2) 貸館事業及び利用状況について 事務局－【配布資料 P4～P13】の説明 委員－和室の利用率が低い。理由はあるか。 事務局－大ホールを使いその控室として使うことが多く、単独での使用はあまりない。また、お年寄りの方で和室に座ると足が痛くなるという方が多く、簡単な会議などは和室ではなく楽屋 1 を使用することが多い。</li> </ol> </li> </ol>

委員－和室には座椅子を置いておくと良いかもしれない。  
委員－以前使用した時に和室の畳がだいぶ傷んでいると感じた。  
事務局－畳表替えの計画をしている。

### (3) 施設の維持管理について

事務局－【配布資料 P14,15】の説明

空調設備は様々なトラブルがあり、今年度も 100 万円以上の修繕を行った。会館の心臓部である中央監視装置については、25 年度に改修を予定している。公共下水道管直結工事も 25 年度に行う。小ホールの音響・照明設備とロビー・ホワイエのソファは西部石油(株)様の寄附金で今年度購入。池の水を循環させるろ過機に穴が開いたため池循環パイプ設置を行う。他には、桜川改修工事に伴う文化会館の案内看板移設工事も予定している。

委員－市の建築住宅課が営繕をすることはできないのか。素人がやるより行政の中でもプロの建築住宅課がやる方が良いのではないか。

事務局－防煙扉が開かなくなったときに応援にきていただいたり、屋上防水工事などは相談したりしている。漏水を疑ったことがあったが、その時は水道局にアドバイスをいただいた。協力を要請して応えていただくことはあるが、各課予算があるので、基本的には各課でみるようになる。

委員－資料に前庭木製台修繕とあるが、利用される方はいるのか。

事務局－腰掛として座る方や食事等で利用される方がいる。

委員－とても傷んでいるので、子どもが上に乗ってケガをするかもしれない。

### (4) その他

・来場者アンケートについて【配布資料 P16】

事務局－前回の運営委員会で、来場者にアンケートを取ってはどうかという意見があったので、案として作成した。利

	<p>利用者の方から色々な意見を頂けることを期待している。</p> <p>委員－この案のようなアンケートではほとんど書く人はいないと思う。小さい紙だと書いてみようという気になる。</p> <p>委員－スーパーなどで見かけるアンケートは、もっと小さいサイズで、いただいた意見に対して店が回答を書き、誰もが見えるところに掲示している。アンケートを書いた人の立場からしたら、回答が書いてあるのは親切だと思う。</p> <p>委員－意見に対しての会館側の対応がわかれば、アンケートを書いた人も安心すると思う。</p> <p>委員－会館からの回答を含めて案の4分の1くらいのサイズでいいと思う。</p> <p>・その他</p> <p>委員－イベントごとの入場者数についての資料を出してもらい、もし入場者数が少なければ、その理由を次回に向けて戦略的に検討できればよい。</p> <p>委員－田舎ではなかなか一流の音楽に触れる機会がない。一流の音楽に飢えている。文化会館で一流の音楽に触れる機会を増やしていただきたい。</p> <p>委員－文化会館の友の会のような応援団を作ったらどうか。文化会館に目が向くような仕掛けがあると良い。友の会が大きくなると友の会でイベントを企画することもでき、そうになると面白い。</p> <p>委員－会員になる人はメリットを求めて入るので、コンサートの質と量の充実が必要。</p> <p>事務局－次回は7月頃を予定しております。24年度の数字が確定しているのでご報告いたします。</p>
--	--